

今月のクイズ

平成26年11月以降に新しく生産される大型トラック(総重量22t以上)には、何を搭載することが義務化されるでしょうか。次の中から選んでください。(答えは裏面)

- ① 衝突被害軽減ブレーキ
- ② ABS (アンチロック・ブレーキ・システム)

安全運転を支援する車

人間を守る車から危険を見つけ事故を防ぐ車へ

事故を起こしたとき、車は衝撃から人間を守るために、シートベルトを巻き上げ、エアバックを開くシステムが作動します。最近では、前方の障害物をセンサーが感知し、衝突の可能性があるときと車が判断したときには、自動的にエンジンやブレーキを制御して被害を軽減させるなど、より高度な安全運転支援システムの開発が進んでいます。

今月は、事故の被害を最小限に抑えるために、運転を支援する車についてみましょう。

1. 衝突事故の被害を最小限に抑えるための運転を支援するシステム

平成 23 年中の追突事故は 230,349 件発生しており(警察庁データ)、交通事故件数全体の約 1/3 を占めています。そのうち死亡事故および重傷事故は 3,204 件発生し、シートベルト着用の義務化やエアバックの普及により 10 年前に比べて約半数に減ったものの、依然として重大事故はなくなりません。

では、前方を監視する眼が車に付いていて、危険だと判断し事故を避ける操作を、車が自動的に行ったらどうでしょうか。夢のような話ですが、運転を支援するシステムとして現実になりつつあります。

衝突被害軽減ブレーキ

カメラやレーダーなどのセンサーで、前方の障害物を常に監視していて、衝突の危険を感知した場合、まず警告音が鳴りドライバーに危険を知らせます。ドライバーがブレーキを踏まない場合は、自動的にブレーキがかかり、シートベルトを巻き上げて乗員を守りながら、車の速度を落として衝突時の被害を軽減させるようシステムが作動します。

システム自体の価格が高いこともあり、すべての車には普及していませんが、各自動車メーカーで独自のシステムを提供しています。



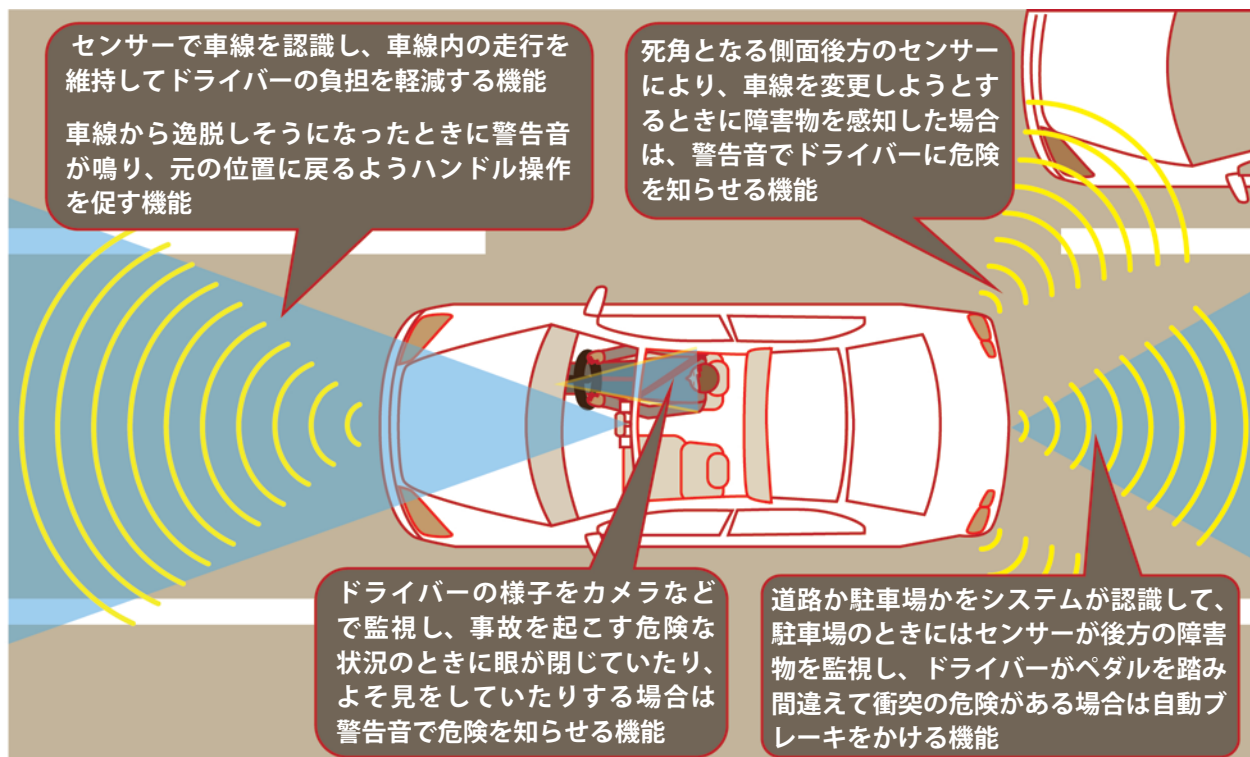
衝突回避ブレーキ

対象物との速度差が 30km/h 以内であるときに、衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、まずドライバーに警告を行います。衝突を回避するための操作がされなければ、自動ブレーキをかけて、衝突を回避もしくは被害を軽減させるようシステムが作動します。

※そのときの気象状況や路面の状態等によっては、事故を完全に回避できずに衝突する場合があります。

2. センサーをいろいろな場所につけて、あらゆる危険を見つけるシステム

危険を見つける車の眼のようなセンサーは、前述のような衝突時のブレーキ以外にも事故防止に役立ちます。他にはどのようなものがあるのか、その一部を紹介します。



※各自動車メーカーや車種により、装備されているセンサーやシステムの機能に違いがあります。

● 運転を支援するシステムは万能ではありません ●

「システムがあるので、危険なときは自動で停止するから大丈夫」と過信するのは禁物です。カメラやレーダーは、各種のシステムを作動させる役割をもつセンサーですが、万能ではありません。カメラは人間の眼と同じで、視界が悪いと危険を感知することができません。レーダーも、悪天候のときは作動しないことがあります。

また、路面がぬれていたり、タイヤが摩耗していたりすると、センサーやシステムが正常に作動しても停止距離（ブレーキが効き始めてから車が止まるまでの距離）が長くなるため、重大事故を避けられない可能性があります。

これらのシステムは、あくまでドライバー自身が最後まで危険を回避する運転を行い、それでも事故が避けられない場合の「運転支援システム」です。過信せずに、自ら安全運転を行うように心がけましょう。

運転支援システムは便利ですが、悪天候時や路面の状況等によっては有効に機能しない場合があります。もしものときの運転支援システムに、頼りすぎることなく、有効に活用して安全運転を心がけましょう。

今月のクイズの答え

① 衝突被害軽減ブレーキ

ご用命・ご相談は・・・

「やすらぎ」の設計が私たちの使命です。

保険システム株式会社
INSURANCE SYSTEM CO., LTD

〒950-0087

新潟市中央区東大通2-4-1 新潟パナソニックビル6F

TEL 025-243-7374 FAX 025-243-0921

E-MAIL yasuragi@hokensystem.co.jp

URL <http://www.hokensystem.co.jp>



東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内 1-2-1

TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課